

ソロモン諸島

主要データ

国名〔英名〕	ソロモン諸島 [Solomon Islands]
面積 (km ²)	28,896
海岸線延長 (km)	5,313
人口 (人)	622,469 (2015年7月推定値)
人口密度 (人/km ²)	21.5
GDP (十億 US\$)	1.155 (2014年推定値)
一人当り GDP (US\$)	1,855.51
主要鉱産物：鉱石	金
主要鉱産物：地金	金
鉱業管轄官庁	Ministry of Mines, Energy and Rural Electrification
鉱業関連政府機関	Ministry of Commerce, Industries, Labor and Immigration
鉱業法	Mines and Minerals Act 1990 (1996、2008 及び 2014 年に改正) Mines and Minerals Regulation 1996 (1999、2010 及び 2011 年に改正)
ロイヤルティ	有 (Mines and Minerals Act 1990)
外資法	Companies Act 2009 Foreign Investment Act 2005
環境規制法 (環境影響調査制度、 環境・排出基準の有無等)	Environment Act 1998
鉱業公社	なし
鉱業活動中の民間企業	SolGold plc.、SMM Solomon Ltd.、Axiom Mining Ltd.
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、 労働争議、環境問題等)	SMM Solomon 社が国際入札で落札したニッケル鉱区の探鉱権がソロモン諸島政府によって取り消され、オーストラリアのジュニア企業 Axiom Mining 社へ付与された。SMM Solomon 社は処分の取り消しを求める訴訟を提起した。
2014年のトピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2014年4月、St Barbara 社がガダルカナル島に所有する Gold Ridge 金鉱山がサイクロンによる洪水被害により操業を停止。同年6月に同鉱山は不法採掘者によって占拠され、操業再開が困難となり、St Barbara 社は同鉱山を売却する方針に。 ・ ニッケル鉱区の探鉱権落札をソロモン諸島政府に取り消されたため訴訟を提起していた SMM Solomon 社に対して、2014年9月ソロモン諸島国の第1審裁判所である高等法院 (High Court) は訴訟請求を棄却する判決を下した。SMM Solomon 社は上訴しており、2015年10月時点で結審していない。

1. 鉱業一般概況

近年まで、ソロモン諸島で操業を行っていた鉱山はガダルカナル島の Gold Ridge 金鉱山のみである。Gold Ridge 鉱山は Ross Mining 社 (最初のオーナー) が 1998 年に操業を開始したが、部

族間紛争が生じ、2000年6月に操業を放棄した。その後、国際競争入札を経て、2005年5月に Australian Solomons Gold (ASG) 社が権益を獲得し、さらに Allied Gold (AG) 社が2009年に ASG 社を買収した。AG 社は2010年末に同鉱山を再稼働させたが、2012年9月、St Barbara 社に完全買収された。2014年4月、長雨とサイクロンの影響による被害（アクセス道路の寸断、鉱山の安全性確保の困難）により、操業を停止。操業停止中の2014年6月に不法採掘者が鉱山を占拠した事から、2014年8月 St Barbara 社は操業再開は困難として安全保安要員を除く全従業員を退避させると同時に、同鉱山売却の方針を決定した。2015年5月、St Barbara 社は同鉱山を地元企業 GoldRidge Community Investment Ltd. (GCIL) 社に売却した。その後、オーストラリアの Frontier Resources 社が GCIL 社に対して80%の権益買収を提示したものの、合意に至らなかった。

探鉱に関しては、SolGold 社が金及び銅金鉱床を対象とした探鉱をガダルカナル島・ファウロ島で実施している。金・銅以外の鉱種では、SMM Solomon 社及び Axiom Mining 社がラテライト型 ニッケル・コバルト鉱床の探鉱活動を行っている。

2014年にソロモン諸島の鉱業法改正が行われ、金、銀、銅、ニッケル、ボーキサイト、鉄鉱石のロイヤルティの見直し（採取時の総価値の3%）等が行われた。

2. 鉱業政策の主な動き

特になし。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

データなし

(2) 主要金属地金生産量

データなし

(3) 主要金属消費量

データなし

(4) 主要金属輸出货量

データなし

(5) 主要金属輸入量

鉱種	2012年 (千t)	2013年 (千t)	2014年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸入相手国
マンガン 鉱石	0.0	0.0	44.2	-	南アフリカ

(出典) : International Trade Centre

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益: %)	鉱種	生産量(oz)	備考
Gold Ridge	GoldRidge Community Investment Ltd. (100)	Au	-	2014年4月以降操業停止中。

5. 探鉱状況

表 5-1. 探鉱プロジェクト

案件名	権益所有企業 (権益%)	鉱種	探鉱 段階	場所	備考
Fauro Island	SolGold plc. (100)	Au Cu	初期	Fauro 島	2013 年 2 月に探査権を 2 年延長。 2014 年、特段の進展なし。
Guadalcanal Regional -Kuma -Lower Koloula -Malukuna	SolGold plc. (100)	Cu Au	初期	Guadalcanal 島 Honiala 南東 30km	2013 年 6 月、Newmont Mining 社 と SolGold 社との JV 契約終了。 2013 年 2 月に Kuma 鉱区の探査権 を 2 年延長。同鉱区の転石試料か ら 13.5g/t Au、11.7% Cu を確認。 Lower Koloula 鉱区と Malukuna 鉱区の探査権延長を申請中。 2014 年、特段の進展なし。
West Guadalcanal	Axiom Mining Ltd. (100)	Au Cu	初期	Guadalcanal 島	Taho Prospect におけるトレンチ 調査の結果、30m@1.82g/t Au (3m@ 14.76g/t Au を含む) の鉱化帯を 確認。2014 年、探鉱権を取得。 当年中に、1,529m のボーリング 調査と空中磁気調査を実施。
Isabel Nickel	Axiom Mining Ltd. (80) Local Landowners (20)	Ni Co	後期	Santa Isabel 島 南東部及び San Jorge 島	F/S を完成させるためのボーリン グ調査等を実施中。推定資源量 480 万 t (1.3%Ni、0.08%Co)。2015 年末生産開始予定。
Choiseul East	SMM Solomon (100)	Ni	後期	Choiseul 島南東 部	Choiseul East は 2012 年まで探 鉱実施。
Santa Isabel East	SMM Solomon (100)	Ni	後期	Santa Isabel 島 南東部	Santa Isabel East は国際入札鉱 区の一部をめくり係争中。

(出典：各社 HP)

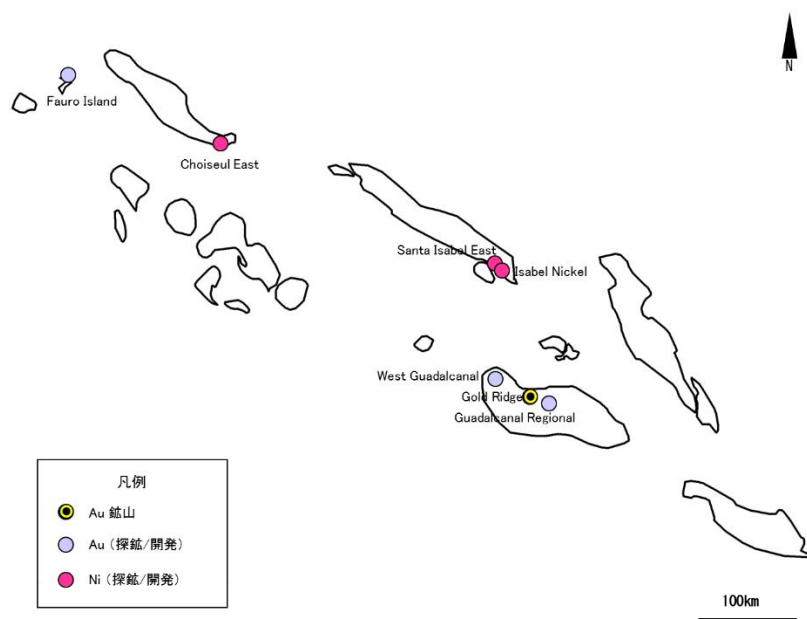


図 1. 主要鉱山・プロジェクト位置図

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

データなし

(2) 日本企業による投資状況等

2010年2月22日、住友金属鉱山株式会社(SMM)はソロモン諸島のニッケル探鉱事業を推進することを目的に、住鉱ソロモン探鉱株式会社(Sumiko Solomon Exploration Company Limited)を設立。同年3月1日、JOGMECは同社に対し30%分の出資を行った。同社は子会社(SMM Solomon Ltd.)を通じて、2005年からチョイスル島とサンタ・イサベル島でニッケルの探鉱活動を行い、2010年12月に既存鉱区に加えて、サンタ・イサベル島で3鉱区(サンジョージ、タカタ、ジェジェボ)の探鉱権を国際競争入札で落札した。しかし、当該3鉱区については2011年4月、ソロモン諸島政府から当該落札権を一方的に取り消され、サンジョージとタカタの2鉱区が国際入札に参加していない豪州の探鉱会社Axiom Mining Ltd.の子会社Axiom KB社へ付与された。その後ジェジェボ鉱区のみがSMM Solomon社に付与された。本件を巡り、SMM Solomon社はソロモン諸島政府およびAxiom社等を相手とした処分取り消しを求める訴訟を提起した。2013年10月、ソロモン諸島の第1審裁判所である高等法院(High Court)で審理が開始されたが、2014年9月SMM Solomon社の請求を棄却する判決が下された。SMM Solomon社は判決を不服として2014年10月に上訴を行った。2015年10月時点で結審していない。

7. その他トピックス

- ・ 2015年5月7日、豪州St Barbara社はソロモン諸島ガダルカナル島にある同社のGold Ridge金鉱山の売却を完了したことを発表した。同社はソロモン諸島の地元企業GoldRidge Community Investment Ltd. (GCIL)社に同鉱山を売却した(売却額は非公表)。St Barbara社は売却契約で同鉱山の水処理プラントの建設と設置を実施する義務を負うことに同意している。St Barbara社は5つの子会社もGCILに売却した。同鉱山は2014年6月から違法採掘者によって占拠され、鉱山の施設も破壊され、操業停止の状態が継続していた。
- ・ 2015年6月22日、豪州ジュニア企業Frontier Resources社はGCIL社からGold Ridge金鉱山に関する権益80%の購入を検討していたが、合意に至らず交渉を打ち切った。

(2015. 10. 30 シドニー事務所 矢島 太郎)